

薬物乱用防止教室 6年

1月26日、6年生の保健の授業において、学校薬剤師の小勝負郁弥先生を講師にお迎えして、薬物乱用防止教室を行いました。小勝負先生は、クイズ形式でたばこの有害性や危険な薬物の種類(覚せい剤、大麻、MDMA等)、恐ろしさ等について教えてください、子供達は集中して話を聞いていました。特に、「本来の薬の働き」「自然治癒力」の話の中では、いかに健康な心と体が大切かを語ってください、これからの中学校生活に向け、自分の体について振り返る良い機会となりました。質問コーナーでは、子供達から、副流煙で嫌だった体験や家族の喫煙を心配する声、テレビで知った薬物の恐ろしさがわかったという声、また、薬剤師という仕事に興味をもった質問なども聞かれました。

